

釧路出身のチェロ奏者白佐武史と
その仲間たちによる、指揮者のいない最小編成のオーケストラ

恒例の
指揮者体験コーナーも
あります！



SALON ORCHESTRA KUSHIRO

2021

PROGRAM

2021年 Salon Orchestra Kushiro

6月13日(日) 13:30 開場
14:00 開演

コーチャンフォー 釧路文化ホール〈小ホール〉

一般 | 前売り券 ¥3,000 〈当日券 ¥3,500〉

学生 | 前売り券 ¥1,000 〈当日券 ¥1,500〉

グリンカ ルスランとリュドミラより『序曲』
プロコフィエフ ヘブライの主題による序曲
ボロディン イーゴリ公より『ダツタン人の踊り』
ムソルグスキー 展覧会の絵より 他

今年度は
「北海道教育大学釧路校 絵画・現代美術研究室」とのコラボレーション！



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場の衛生対策を実施しております。
詳細は、コーチャンフォー釧路文化ホールウェブサイトの「新型コロナウイルス感染症拡大対応について」をご覧ください。
<http://www.kushiro-bunka.or.jp/hall/>



水村浩司

吉本萌慧

棚橋恭子

白佐武史

出町芽生

佐藤友美

三井崇裕

阿久澤政行

主催：FOGMUSIK、(一財)釧路市民文化振興財団
共催：釧路市教育委員会 協賛：(株)マルカツ吉田新聞店
後援：(一財)くしろ知域文化財団、北海道新聞釧路支社、釧路新聞社、FMくしろ、
釧路音楽協会、武蔵野音楽大学同窓会北海道東支部、(株)井関楽器、
(株)エルム楽器釧路支店、釧路ジュニアオーケストラ

チケット取り扱い
FOGMUSIK釧路事務所 [tel.090-9431-6230]、
コーチャンフォー釧路文化ホール、
釧路市生涯学習センター、エルム楽器釧路支店、井関楽器、
コーチャンフォー釧路店プレイガイド

お問い合わせ：FOGMUSIK 釧路事務所 tel.090-9431-6230

白佐武史(しらさたけふみ)

Cello

釧路市出身。武蔵野音楽大学卒業、同大学院博士前期課程修了。卒業後渡独し、ゲヴァントハウス管弦楽団ソロ首席奏者Christian Giger氏のもとでさらに研鑽を積む。ルーマニア国際音楽コンクール、ザルツブルグ＝モーツァルト国際室内楽コンクール等入賞。これまでに数多くの著名なアーティストのツアーやレコーディングに参加。

新日本フィルハーモニー交響楽団の契約団員を経て、現在東京を拠点に室内楽奏者、ミュージカル、スタジオワークの活動を中心としながら、幅広いジャンルの演奏活動を全国各地で行っている他、作編曲も多く手掛ける。2013年より地元釧路市にて、音楽文化の普及と振興を目的とした様々な企画のプロデュースを定期的に行っている。これまでにチェロを桜井敬一、Clemens Doll、花崎薫の各氏に、室内楽奏法をKálmán Berkes、Zsolt Tibay、Kurt Guntnerの各氏に師事。

佐藤友美(さとうゆみ)

Flute

深川市出身。東京音楽大学を経て同大学院修了。第58回全日本学生音楽コンクール「フルート部門」東京大会高校の部入選。東京音楽大学学内オーディション合格者によるソロ・室内楽演奏会ソロ部門合格、同演奏会出演。第16回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル選抜受講生によるプレミアムコンサート出演。小澤征爾音楽塾参加。第9回ルーマニア国際音楽コンクールアンサンブル部門第1位併せて日本ルーマニア音楽協会理事会賞受賞。

第27回日本木管コンクールフルート部門第3位。2017年日演連にて札幌交響楽団とライネッケのフルート協奏曲を協演。ソロや室内楽の活動の他、国内の様々なオーケストラに客演。これまでにフルートを阿部博光、細川順三、岩佐和弘、工藤重典の各氏に師事。現在、読売日本交響楽団フルート奏者。

阿久澤政行(あくざわまさゆき)

Piano

栃木県宇都宮市出身。宇都宮短期大学音楽科ピアノ演奏専攻コース卒業後、武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科卒業、及び同大学院修了。クロイツァー賞受賞及び受賞者記念演奏会他、各新人演奏会出演。

平成23年度文化庁海外研修制度研修員としてハンガリー国立リスト音楽院で研鑽を積む。第3回A.サリエリ国際コンクール(伊)ピアノ部門第1位ならびに総合グランプリ「サリエリプライズ」受賞。第7回モーツァルト国際コンクール(伊)第2位。ハンガリー国内をはじめ、ヨーロッパでの多数の演奏会に出演。宇都宮市民賞受賞、ワグナーナンドール奨学生選出、とちぎ未来大使(とちぎ一欧州・音楽交流大使)就任。

女性合唱団『コール・キルシェ』指揮者として第72回栃木県芸術祭最高位の大賞を受賞。

現在、宇都宮短期大学音楽科専任講師、同附属高等学校音楽科講師、ミュージックアカデミー東京講師。

ミヤラジオFM(77.3)「阿久澤政行の美味しいクラシック」メインパーソナリティー。

水村浩司(みずむらこうじ)

Violin

愛知県出身。東京芸術大学音楽学部器楽科を卒業し、同大学大学院修士課程修了。北垣紀子、故久保田良作、澤和樹、山口裕之、松原勝也の各氏に師事。1996年、2001年全日本学生音楽コンクール名古屋大会第1位。ソリストとして東京シティフィルハーモニック他数々のオーケストラとヴァイオリン協奏曲を共演。また、数々のプロオーケストラでゲストコンサートマスターをつとめる。現在、吉田正記念オーケストラコンサートマスター、東京室内管弦楽団首席奏者、クライネスコンツェルトハウス弦楽四重奏団メンバー、東京ベートーヴェンカルテットメンバー。日本クラシック音楽コンクール全国大会審査員。

SALON ORCHESTRA KUSHIRO 2021

Profile

吉本萌慧(よしもともえ)

Violin

札幌市出身。ドイツにてヴァイオリンを始める。北海道毎日学生音楽コンクール中学、高校の部共に1位受賞。第69回全日本学生音楽コンクール東京大会本選入選。2016年モーツァルト国際アカデミーにフルスカラシップで招聘。選抜者によるアカデミーコンサートに出演。

第18回日本演奏家コンクール大学生の部1位、併せて文部科学大臣賞、毎日新聞社賞を受賞。平成30年度札幌市民芸術祭 新人音楽会にて大賞、併せて聴衆賞を受賞。2019年度東京芸術大学モーニングコンサートに出演し、藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演。学内の室内楽試験で選抜され、第46回 藝大定期 室内楽に出演。

これまでに片山淑子、佐藤まどか、大森潤子、清水高師の各氏に、室内楽を川崎和憲、松原勝也、山崎貴子、市坪俊彦の各氏に師事。東京芸術大学音楽学部卒業時に同声会賞を受賞。現在、同大学院修士課程2年に在籍中。

出町芽生(でまちめい)

Contrabass

札幌市出身。東海大学付属第四高等学校吹奏楽部にてコントラバスを始める。武蔵野音楽大学音楽学部卒業。第5回岐阜国際音楽コンクール弦楽器の部第3位入賞(1・2位なし)。

2014年よりハンガリーのジュールフィルハーモニー交響楽団のコントラバス奏者を3年勤め、ハンガリー国内各地での演奏を中心に、ドイツ、オーストリア、スロヴァキア、ブルガリア、中国、日本など世界各地で演奏をする。ラ・フォルジュルネ2017参加。

帰国後はフリーランスの演奏家として東京を中心に、在京オーケストラへのエキストラ出演やミュージカルなどで演奏活動中。また、高校の弦楽部や吹奏楽部などの後進の指導にも力を入れている。これまでにコントラバスを斎藤正樹、ツォルト・ティバイ、高山智仁の各氏に師事。

棚橋恭子(たなはしきょうこ)

Viola

鳥取市出身。4歳よりヴァイオリンを始める。大学入学を機にヴィオラに転向。2008年、愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業。サイトウ・キネン・フェスティバル『若い人のための室内楽勉強会』、小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト、オーケストラプロジェクト出演。2010年、鳥取県クラシック・アーティストオーディションにて優秀賞受賞。2011年より毎年地元鳥取にて、国内外から様々なアーティストを招き主催コンサートを企画、好評を得ている。2016年～2017年、ドイツ・ケルンに留学。とっとりチェンバーオーケストラ(TCO)、フューチャー・オーケストラ・クラシックス(旧ナガノチェンバーオーケストラ)、オイゼビウス弦楽四重奏団、ヴィオラ四重奏アルト・ドゥ・カンパニユメンバー、鳥取市に音楽小ホールを願う音楽家の会代表。

三井崇裕(みついたかひろ)

Clarinet

長野県出身。長野県上田高等学校卒業。武蔵野音楽大学を首席で卒業。その後、東京芸術大学大学院修士課程修了。在学中、東京ブタペストアンサンブルに参加し、ハンガリー各地にて演奏会を行い好評を博す。ヤマハ新人管楽器演奏会、長野県新人演奏会出演。第11回日本アンサンブルコンクールにて、優秀演奏者賞及びアルソ出版社賞受賞。京都フランス音楽アカデミーにて、F.エー氏のマスタークラスを受講し、選抜生によるコンサートに出演。国際ダブルリードフェスティバル2015に招聘され、C.Czerny作曲ピアノ9重奏をアジア初演。クラリネットを山本正治氏、室内楽をK.ベルケシュ氏、岡崎耕治氏、日高剛氏の各氏に師事。現在、東京を中心にフリーランスでレコーディング、オーケストラや吹奏楽への客演演奏、また吹奏楽指導とマルチに活動中。